

平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アイケイ
 コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯田 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括 (氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-486-5050

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	8,568	14.0	260	78.1	259	96.1	139	2.8
23年5月期第3四半期	7,518	—	146	—	132	—	135	—

(注)包括利益 24年5月期第3四半期 141百万円 (3.5%) 23年5月期第3四半期 136百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	7,908.03	—
23年5月期第3四半期	7,691.78	—

(注)平成23年5月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年5月期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	4,491	—	1,431	—	—	31.9
23年5月期	4,115	—	1,322	—	—	32.0

(参考)自己資本 24年5月期第3四半期 1,431百万円 23年5月期 1,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	1,600.00	1,600.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	13.8	300	66.7	290	70.6	210	31.3	11,937.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	19,520 株	23年5月期	19,520 株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	1,929 株	23年5月期	1,929 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	17,591 株	23年5月期3Q	17,591 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は東日本大震災の影響により引き続き厳しい状況が続くものの、企業の迅速な復旧活動による生産活動の回復及び消費自粛ムードの解消など明るい兆しが見られ、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧州の政府債務危機を背景とした欧州経済の停滞や長期化する円高により、輸出企業の業績悪化や設備投資の抑制が続くなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、通信販売事業において雑貨類商品及び食品類商品ともにメーカーベンダーとしての機能を果たすべくプライベートブランド商品の開発と品揃えに注力してまいりました。営業面ではお客様ニーズに合致したカタログ企画の提案を強化してまいりましたことから、主力の生協マーケットをはじめカタログ通販は順調に推移いたしました。

SKINFOOD事業においては、駅ビル、一等地の商業施設などへの出店方針のもと、当第3四半期連結累計期間においてSKINFOOD化粧品の直営店4店を出店し、FC店2店を閉店いたしました結果、当四半期連結会計期間末の店舗数は直営店18店、FC店1店の合計19店となりました。

CRMソリューション事業においては、販売代理店の拡大に注力しており、ほぼ計画どおりに販売代理店の獲得が進み、VOISTORE（通話録音システム）の販売を強化しているところでありますが、企業による設備投資意欲が停滞していることもあり、受注獲得までに時間を要しているところであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高8,568百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益260百万円（前年同四半期比78.1%増）、経常利益259百万円（前年同四半期比96.1%増）、四半期純利益139百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

<通信販売事業>

売上高は7,532百万円（前年同四半期比8.2%増）となり、営業利益は243百万円（前年同四半期比82.6%増）となりました。

<SKINFOOD事業>

売上高は864百万円（前年同四半期比52.9%増）となり、営業利益は36百万円（前年同四半期比112.6%増）となりました。

<CRMソリューション事業>

売上高は171百万円（前年同四半期比96.8%増）となり、営業損失は10百万円（前年同四半期は1百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ351百万円増加しました。主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が178百万円、「商品及び製品」が315百万円それぞれ増加し、「現金及び預金」が153百万円減少したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ23百万円増加しました。主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が24百万円増加したことによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は4,491百万円となり、前連結会計年度末と比べ375百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ310百万円増加しました。主な流動負債の変動は、「短期借入金」が170百万円、「未払法人税等」が119百万円、それぞれ増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ44百万円減少しました。主な固定負債の変動は、「長期借入金」が52百万円減少したことによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債は3,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ266百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ109百万円増加しました。主な純資産の変動は、「利益剰余金」が112百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、国内外の景況感は引き続き厳しい状況が予想されますが、現時点では平成24年1月10日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	307,419	153,568
受取手形及び売掛金	1,944,277	2,122,899
商品及び製品	757,384	1,072,409
原材料及び貯蔵品	3,255	4,992
その他	123,123	131,930
貸倒引当金	△4,979	△3,686
流動資産合計	3,130,480	3,482,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	285,535	288,565
土地	260,225	260,225
その他（純額）	16,407	38,081
有形固定資産合計	562,168	586,872
無形固定資産		
のれん	44,753	31,327
その他	59,418	77,507
無形固定資産合計	104,171	108,834
投資その他の資産		
その他	319,106	313,358
貸倒引当金	△142	△125
投資その他の資産合計	318,963	313,233
固定資産合計	985,304	1,008,940
資産合計	4,115,784	4,491,054
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	907,713	1,000,547
短期借入金	200,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	464,762	442,112
未払法人税等	6,221	125,569
役員賞与引当金	21,800	31,600
ポイント引当金	15,468	16,040
返品調整引当金	10,460	11,135
その他	436,219	376,550
流動負債合計	2,062,645	2,373,554
固定負債		
長期借入金	562,016	509,291
退職給付引当金	51,564	56,073
役員退職慰労引当金	109,447	112,565
その他	7,451	7,835
固定負債合計	730,478	685,765
負債合計	2,793,123	3,059,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	324,449	324,449
利益剰余金	676,798	789,522
自己株式	△84,490	△84,490
株主資本合計	1,318,507	1,431,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△168	504
その他の包括利益累計額合計	△168	504
少数株主持分	4,321	—
純資産合計	1,322,660	1,431,735
負債純資産合計	4,115,784	4,491,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	7,518,139	8,568,302
売上原価	4,710,491	5,249,733
売上総利益	2,807,648	3,318,569
販売費及び一般管理費	2,661,556	3,058,386
営業利益	146,091	260,182
営業外収益		
受取利息	81	120
受取手数料	5,876	8,676
助成金収入	2,800	—
その他	1,148	2,504
営業外収益合計	9,907	11,301
営業外費用		
支払利息	13,434	11,863
為替差損	10,316	330
営業外費用合計	23,750	12,193
経常利益	132,248	259,290
特別利益		
投資有価証券売却益	1,799	—
特別利益合計	1,799	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	82	—
特別損失合計	82	—
税金等調整前四半期純利益	133,966	259,290
法人税等	△2,410	118,854
少数株主損益調整前四半期純利益	136,377	140,436
少数株主利益	1,070	1,326
四半期純利益	135,306	139,110

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,377	140,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	672
その他の包括利益合計	24	672
四半期包括利益	136,401	141,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,330	139,782
少数株主に係る四半期包括利益	1,070	1,326

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年6月1日 至平成23年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	通信販売事業	SKINFOOD事業	CRMソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,962,684	468,164	87,290	7,518,139	—	7,518,139
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	97,101	—	97,101	△97,101	—
計	6,962,684	565,266	87,290	7,615,241	△97,101	7,518,139
セグメント利益	133,124	17,253	1,960	152,339	△6,247	146,091

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,247千円は、のれん償却額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	通信販売事業	SKINFOOD事業	CRMソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,532,288	864,234	171,779	8,568,302	—	8,568,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,532,288	864,234	171,779	8,568,302	—	8,568,302
セグメント利益又は損失(△)	243,093	36,676	△10,542	269,226	△9,044	260,182

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△9,044千円には、セグメント間取引4,734千円、のれん償却額△13,778千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。